

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	初回治療奏効後のびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫患者の晩期再発		
1. 研究の目的と方法	初発びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫(DLBCL)に対して化学療法施行後、再発時期による生存割合・臨床的特徴 (初発時および再発時の治療成績, 治療法による予後、予後因子, 再発様式など) を明らかにすることを目的に研究を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 4 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属第三病院腫瘍・血液内科において 2007 年 1 月から 2015 年 3 月迄に診療した、新規発症びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の患者さん		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	患者基本情報 (年齢・性別), 疾患情報 (診断日・臨床病期・病変部位・治療内容・治療効果・再発の有無・再発時の病変部位), 転帰 (最終生存確認日), 血液検査所見 (当院で実施された血算, 血液像, 生化学検査, 免疫化学検査), 病理検査所見 (診断に用いた検体の病理組織学的検査所見), 画像所見 (当院で実施された, あるいは他院から当科に提供された CT 検査・MRI 検査・PET 検査・内視鏡検査) に関する情報に関する情報	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 附属第三病院 腫瘍・血液内科
		氏名	神山 祐太郎
	(2) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 附属第三病院 腫瘍・血液内科 研究責任者：教授 土橋 史明（どばし のぶあき） 窓口担当者：助教 神山 祐太郎（かみやま ゆうたろう） 電話番号：03-3480-1151（内線 3710） 対応時間：平日午前 9 時 ～ 午後 5 時
-----------------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。